

2008年度事業報告および決算の概要

去る5月22日の評議員会で「2008年度事業報告書」の報告および「2008年度決算」が承認され、それぞれ右記Webサイトに掲載した。
 なお、財務部では、予算・決算情報として各計算書の明細やグラフなどの参考資料も掲載しているので、ぜひ参考にしていただきたい。

- ①事業報告書掲載Webサイト
 【URL】<http://www.waseda.jp/global/guide/soumu/index.html>
- ②決算掲載Webサイト
 【URL】<http://www.waseda.jp/zaimu/index-j.html>

2008年度の全体的な概要としては、大学院教職研究科の新設、大学院政治学研究科ジャーナリズムコースの開講、教育学部初等教育学専攻の増設等を行い、一層の教育ニーズの充足を図るとともに、教員増員や奨学金制度の拡充等を行い、教育研究条件の更なる向上に努めた。
 ハード面では早稲田キャンパスに新11号館が竣工して「創立125周年記

念事業」が終了したほか、将来の留学生増加に備えて中野学生寮建設予定地を取得した。さらに、各校舎耐震強化改修工事等を実施し、また所沢キャンパスA地区教室棟新築工事を着工して、教育研究環境の一層の整備・充実をはかった。

消費収支の概要

予算との対比で説明すると、まず収入は、2008年秋から続く経済不況の影響もあって、受託研究の減に伴う事業収入の減少や、受取利息・配当金の減による資産運用収入の減少等がありましたが、寄付金や補助金、雑収入が予算を上回ったことにより、帰属収入全体では、予算を40億円上回る986億円となった。

基本金への組入額は、校地・校舎・機器備品・図書等に対する支出額である第1号基本金への組入額が主なもの、総額では予算を2億円上回り152億円となった。



▲早稲田キャンパス11号館

この結果、帰属収入から基本金組入額を差し引いた、消費収入は予算を38億円上回る834億円となった。

一方、支出では、主に11号館の建物竣工に伴う工事費(経費への振替)等の増加などにより、教育研究経費が予算を30億円超過し、消費支出合計では予算を49億円上回る949億円となった。

以上により、消費支出の超過が影響して、2008年度は予算段階の104億円の消費支出超過額が、決算では115億円の消費支出超過となった。これにより、消費支出超過額の累計額が前年度の666億円から782億円となった。

資金収支の概要

2008年度の収支状況を資金収支計算書により資金の流れで見ると、資金収入は前受金(2008年度末に入学した2009年度新入生の入学時納付金)等を含め1,167億円で、これに前年度繰越支払資金267億円を加えると収入合計は1,434億円となった。

一方、資金支出は、人件費、教育研究経費、管理経費、借入金返済、施設・設備関係支出等1,171億円であったので、次年度繰越支払資金は差し引き263億円となり、前年度末より4億円減少した。

貸借対照表の概要

大学の財政状態を貸借対照表によって説明すると、2008年度末現在の資産の総額は、3,332億円で、その内訳は有形固定資産(土地、建物、構築物、機器備品、図書等)2,231億円、その他の固定資産(借地権、有価証券、長期貸付金、引当資産等)794億円および流動資産(現金預金、未収入金等)306億円となった。

他方、負債の総額は、借入金、退職給付引当金、前受金など合計して538億円で、基本金(学校法人が、その諸活動の計画に基づき必要な資産を継続的に保持するために維持すべきものとして、その帰属収入のうちから組み入れた金額)は3,576億円となり、その内訳は、校地・校舎・機器備品・図書など教育・研究に必要な資産の自己資金調達額を示す第1号基本金が3,074億円、将来の施設設備の取得に充当するための資金の保有額を示す第2号基本金が185億円、奨学金基金、国際交流基金、研究助成基金などの果実を教育研究のための経費の一部に充当する基金である第3号基本金の249億円等となった。

翌年度繰越消費支出超過額は、115億円の消費支出超過額によって、2008年度末で782億円となった。

消費収支計算書

2008(平成20)年4月1日から
2009(平成21)年3月31日まで

(単位 百万円)

科 目	予算	決算	差異
〈消費収入の部〉			
学生生徒等納付金	63,445	62,997	448
手数料	4,783	4,755	28
寄付金	3,059	4,681	△1,622
補助金	10,025	12,207	△2,182
資産運用収入	3,672	3,484	188
事業収入	7,824	7,305	519
雑収入	1,802	3,234	△1,432
帰属収入合計	94,610	98,663	△4,053
基本金組入額合計	△14,995	△15,235	240
消費収入の部合計	79,615	83,428	△3,813
〈消費支出の部〉			
人件費	44,736	46,011	△1,275
教育研究経費	40,491	43,533	△3,042
管理経費	4,241	4,573	△232
借入金等利息	222	197	25
資産処分差額	182	543	△361
徴収不能引当金繰入額	57	61	△4
徴収不能額	0	50	△50
予備費	10	10	0
消費支出の部合計	90,039	94,968	△4,929
当年度消費支出超過額	10,424	11,540	
前年度繰越消費支出超過額	69,112	66,683	
翌年度繰越消費支出超過額	79,536	78,223	

資金収支計算書

2008(平成20)年4月1日から
2009(平成21)年3月31日まで

(単位 百万円)

科 目	予算	決算	差異
〈収入の部〉			
学生生徒等納付金収入	63,445	62,997	448
手数料収入	4,783	4,755	28
寄付金収入	3,059	3,121	△62
補助金収入	10,025	12,207	△2,182
資産運用収入	3,672	3,484	188
資産売却収入	0	10,130	△10,130
事業収入	7,824	7,305	519
雑収入	1,802	3,234	△1,432
借入金等収入	0	1	△1
前受金収入	12,404	12,639	△235
その他の収入	11,410	12,466	△1,056
資金収入調整勘定	△13,741	△15,629	1,888
当年度収入合計	104,683	116,710	△12,027
前年度繰越支払資金	18,246	26,757	△8,511
収入の部合計	122,929	143,467	△20,538
〈支出の部〉			
人件費支出	45,440	47,337	△1,897
教育研究経費支出	31,639	33,904	△2,265
管理経費支出	3,354	3,552	△198
借入金等利息支出	222	197	25
借入金等返済支出	1,380	2,023	△643
施設関係支出	16,741	13,813	2,928
設備関係支出	4,094	3,796	298
資産運用支出	3,794	7,914	△4,120
その他の支出	7,704	12,240	△4,536
予備費	10	10	0
資金支出調整勘定	△5,850	△7,645	1,795
当年度支出合計	108,528	117,131	△8,603
次年度繰越支払資金	14,401	26,336	△11,935
支出の部合計	122,929	143,467	△20,538

貸借対照表

2009(平成21)年3月31日

(単位 百万円)

科 目	本年度末	前年度末	増減
〈資産の部〉			
固定資産	302,642	303,016	△374
有形固定資産	223,196	214,769	8,427
その他の固定資産	79,446	88,247	△8,801
流動資産	30,629	33,786	△3,157
資産の部合計	333,271	336,802	△3,531
〈負債の部〉			
固定負債	28,256	32,300	△4,044
流動負債	25,618	28,800	△3,182
負債の部合計	53,874	61,100	△7,226
〈基本金の部〉			
基本金の部合計	357,620	342,385	15,235
〈消費収支差額の部〉			
消費収支差額の部合計	△78,223	△66,683	△11,540
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	333,271	336,802	△3,531

※実際の計算書は円単位で表示されているが、本表は原則として百万円未満を四捨五入し、百万円単位としている。また、本文中の数値は1億円未満を切り捨て、円グラフの数値は四捨五入し、億円単位で表記している。△はマイナスの意。

消費収支の構成比率

